

プログラム



PROGRAM

10:00 主催者挨拶

共生システム理工学類長 入戸野 修

10:05 - 10:20 全体構想の説明 ー福島大における流域水循環共同研究の枠組みー

環境システムマネジメント専攻長 虫明 功臣

10:20 - 12:05 第1部 研究発表

【Ⅰ. 水循環系に係わる諸問題の現象〈因果関係〉の理解に関する研究】

ーモニタリングとモデリングによる実態把握と将来予測ー

1. X-band Radar を用いた2次元降水量精度向上の手法開発 渡邊 明
2. 阿武隈川流域の地質試料に関する地球化学的研究 長橋 良隆
3. 流域の仮想集水域指標の開発 後藤 忍
4. 河床を着色する微生物マットについて 難波 謙二
5. 植物資料収集とデータベース化から見えてきた福島県内の水域生態系の変遷 黒沢 高秀
6. 摺上川ダム建設後における摺上川の底生動物相 塘 忠顕

12:05 - 13:15 ランチタイム

13:15 - 14:30 第2部 研究発表

【Ⅱ. 既存技術, 施策の有効性の検証と新技術の開発研究】

1. 微量分析のトータルダウンサイジングと阿武隈河川水の迅速分析 高貝 慶隆
2. 油脂含有廃水の微生物処理技術の開発 杉森 大助
3. 化学改質繊維による水中含有界面活性剤の除去の可能性 金澤 等
4. 畜産廃棄物資源化設備の運転状況と環境負荷 佐藤 理夫
5. 有機性排水からのリン除去・回収技術の開発 稲森 悠平

14:30 - 15:00 ティータイム

15:00 - 16:15 第3部 研究発表

【Ⅲ. 流域の水, 環境マネジメントの総合化に関する研究】

1. 河川整備における流域土地利用計画の必要性について 鈴木 浩
2. 福島地下水盆・郡山地下水盆の予察的シミュレーションモデルの構築と地下水観測網の検討 柴崎 直明
3. 阿武隈川に清流を取り戻す方策について 木内 豪
4. 流域圏水循環マネジメント 虫明 功臣

16:15 - 17:00 総合討論 ー大学における地域と連携した研究のあり方ー